

平成23年3月16日
(社)日本化学工業協会
会長 藤 吉 建 二

東北地方太平洋沖地震に関して

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、巨大な地震と津波が想像を絶する被害をもたらしました。お亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますとともに、被災者の方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、現在も懸命な救出活動と事故対応が続けられており、関係者のご尽力に敬意を表します。

一方、今回の地震の影響により東京電力、東北電力管内の電力供給設備に大きな被害が生じました。相当の電力供給量不足が見込まれており、節電に加え計画停電が実施され、産業活動、市民生活に極めて大きな影響が発生しています。

化学業界につきましても、操業に大きな影響が生じております。これに対して弊協会では、私を本部長とする緊急対策本部を設置し、被害状況の把握、会員への情報周知、復興に向けての最大限の支援に努めております。

戦後最大の国難ともいわれるこの状況に対して、私共として最大限の努力を傾注してまいり所存です。国民全員が力を合わせれば、必ずやこの国難を克服できると確信しております。

以 上